

Ⅳ 情報発信・普及啓発

本種の被害は、民有地である果樹園のモモ、寺院や学校・工場のサクラ、庭木のウメなどでも多くの被害が確認されており、公共施設だけでなく、民間施設（敷地）の所有者の方にも、適切な点検・防除をお願いしていく必要があります。

一方、公園の利用者や環境関連の団体、昆虫や植物の愛好家などの協力を得ることができれば、地域の被害発生情報の早期把握や成虫の捕殺などに非常に大きな力となります。

これらの行政以外の方々にも本種の防除の必要性を理解してもらい、協力を得ていくためには、適切な情報提供と呼びかけが重要です。

(1) 広報紙やホームページ、掲示、回覧等の活用

本種に関する注意喚起や協力依頼は広く一般に周知することが必要なため、区市報等の広報紙やホームページ、公共施設への掲示、チラシ等の回覧・配布などにより実施します。また、被害地域だけではなく、被害が確認されていない地域においても、被害の早期発見のためには、情報の発信が重要です。

広報の時期は、幼虫の活動が活発化してフラスが排出されはじめるとともに、成虫が発生する時期の前にあたる5月頃に実施することが効果的です。



クビアカツヤカミキリは、樹木に寄生し、幼虫が内部を食い荒らすことで枯死させてしまう恐れのある特定外来生物です。市内で生息が確認され、対策を進めています。クビアカツヤカミキリの分布拡大を防ぐため、幼虫に寄生されていると思われる樹木や成虫を発見した方はご連絡ください。また、捕獲した場合は、その場で処分をお願いします。

クビアカツヤカミキリを探しています



▽成虫の特徴 体長2.5センチ、4.0センチ。全体的に光沢のある黒色で、胸部（首節）のみ赤色です。6月下旬から8月上旬まで飛翔します。

▽寄生された樹木の特徴 主にサクラやモモです。幼虫に内部を食い荒らされ、木くずとふんの混ざったもの（フラス）が根元にたまっています。

▽連絡先 環境政策課環境政策係（☎5955・1110）

市報による情報発信の事例

出典：広報あきる野
(2018年6月1日)

目黒自然図鑑 76

地球のいのち、つないでいこう
ささえあう生命の輪 目黒区生物多様性

シジュウカラさんとガマ博士が語るみどりと生き物たち

花見が危ない!? サクラを脅かす外来種

シジュウカラさん

外は暖かくなってきたし、そろそろ花見の季節だねガマ博士

そうじゃの。ただ、近年サクラを脅かす外来種が話題になっておるんじゃ

そんな生き物がいるの!?

クビアカツヤカミキリという昆虫じゃ。こやつはサクラの木に寄生し、内部を食い荒らして枯れ死させてしまうんじゃ。樹木の周りに、フラスという木のくずとふんの混合物が落ちてるのが目印じゃ。もともと、目黒区ではまだ目撃情報は無いの

みんなも見つけたら 樹木周りに落ちているフラス (東京都環境局提供)

みんなも見つけたら 連絡してね



クビアカツヤカミキリ (体長22~38mm)

ガマ博士





いきもの情報募集中

ウグイスの初音、タンポポの開花、春先に観測できる生き物の情報をお寄せいただいたかたに、生き物情報をまとめた「自然通信員だより」をお送りします。ハガキ・FAX・Eメールに、住所、氏名、生き物の種名、観察場所、日付を書いて、みどり土木政策課みどりの係（〒153-8573目黒区役所〈住所不要〉、☎5722-9359、☎3792-2112、✉sizen@city.meguro.tokyo.jp）へ

被害未確認地域における 情報発信の事例

出典：めぐろ区報
(2021年2月25日)

(2) 現場技術講習会の実施

東京都では、都内の区市町村職員や施設管理者を対象に本種の生態や特徴、都内の被害状況や日常管理において注意すべき樹木、被害発生木の確認方法、被害確認時の防除方法等の最新の知見について、専門家を講師に招聘して講習会を実施しています。講習会に参加してもらうことで本種についての認識を深めてもらい、各地域において本種の発生情報の早期把握に向けた取組に役立てられています。

現場技術講習会の実施



都内における被害状況の説明



実演による防除方法の説明

(2022年8月3日～4日実施)

(3) 被害地域とその周辺地域における技術支援の実施

東京都では、本種の被害地域やその周辺地域において、都内の区市町村職員や施設管理者を対象に、被害の点検・確認方法、被害木や成虫が確認された場合の対応等、より実践的な現場目線を重視した実習の場を設けています。その地域の実情に合わせて実施することで、最適な対策に役立てられることを目的としています。また、広報やチラシ等による普及啓発方法についても事例を紹介することで、一般市民への情報提供による早期発見に役立てられています。

被害地域等に対する技術支援の実施



八王子市に対する技術支援

(2022年9月21日実施)



江東区と墨田区に対する合同技術支援

(2022年8月18日実施)

(4) 被害発生状況の周知と市民参加による防除活動

特定外来生物の防除を行う際、風評被害やプライバシーへの配慮から、被害発生の実事の公表には慎重さが求められます。しかし近年は、積極的に情報を公開し、地域の協力を得ようとする動きが増えつつあります。

本種に関しても、一般市民や民間事業者などの関心を高め、本種の防除への協力を呼びかけるため、被害発生数や被害発生エリア等の公表をはじめとして、地元の造園会社に対する講習会の実施を行うなど、市民が情報提供や捕獲、防除活動に参加できる取組が開始されています。参考として、以下に事例を掲載します。

(5) 事例紹介

○あきる野市：特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」の駆除にご協力ください

<https://www.city.akiruno.tokyo.jp/0000006981.html>

○群馬県：特定外来生物クビアカツヤカミキリに注意してください

https://www.pref.gunma.jp/04/e23g_00005.html

○埼玉県環境科学国際センター：クビアカツヤカミキリ情報

<https://www.pref.saitama.lg.jp/cess/center/kubiaka.html>

○栃木県：クビアカツヤカミキリの被害状況等について

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/d04/seibututayousei/kubiakatuyakamikiri.html>

○大阪府：特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」に関するお知らせ

<https://www.pref.osaka.lg.jp/midori/seibututayousei/kubiaka.html>

(参考)

都内の区市町による取組状況(2022年2月現在)

広報・チラシ等による普及啓発活動を実施している自治体数	9区 14市 2町
本種の防除活動を実施している自治体数	3区 6市

今後こうした取組を広げ、本種の対策を実施・継続していくことが重要です。

■ 写真提供

農林水産省横浜植物防疫所 国立研究法人 森林研究・整備機構
栃木県 茨城県 あきる野市 埼玉県生態系保護協会 草加・八潮支部
豊口信行氏

※出典および提供先の無記載写真：東京都

■参考・引用文献

- 安達辰男. 2017. 埼玉県深谷市におけるクビアカツヤカミキリ *Aromia bungii* の 2011 年以降の記録. 寄せ蛾記 167 号 (2017 年 12 月 15 日発行). 埼玉昆虫談話会
- Alerta aos produtores de madeira: focos do insecto *Aromia bungii* em Itália e Alemanha. <http://agriculturaemar.com/alerta-aos-produtores-de-madeira-focos-do-insecto-aromia-bungii-em-italia-e-alemanha/>
- 独立行政法人農林水産消費安全技術センター (FAMIC): 農薬.
<https://www.acis.famic.go.jp/> ほか
- EPPO. 2015. *Aromia bungii*. Bulletin OEPP/EPPO Bulletin (2015) 45 (1): 4–8.
- 原嶋守. 2018. クビアカツヤカミキリの宿主 (スモモ) について. うすばしろ第 52 号. 西多摩昆虫同好会
- Jozef C. Ostojá-Starzewski (Fera). 2016. Plant Pest Factsheet Red-Necked Longhorn Beetle
Aromia bungii
<https://planthealthportal.defra.gov.uk/assets/factsheets/Aromia-bungii-Defra-PP-Factsheet-May-2017-2.pdf>
- 加賀谷悦子. 2015. 侵入害虫クビアカツヤカミキリ *Aromia bungii* とサクラの被害. 樹木医学研究第 19 巻 1 号 (2015)
- 加賀谷悦子. 2018. ついた島は宝の山ーサクラ・ウメ・モモを加害するクビアカツヤカミキリの被害と対策ー. 第 4 回さいたま生きものフォーラム「増加する外来の虫たち～現状と対策を考える」資料集
- 加賀屋悦子. 2018. クビアカツヤカミキリの最新知見. 昆虫と自然 53 (9) 2018
- 環境省中部地方環境事務所. 2018. クビアカツヤカミキリチラシ
環境省ホームページ: 第 10 回 特定外来生物等分類群専門家グループ会合 (昆虫類等陸生節足動物) 議事次第. 資料 2 「特定外来生物等の選定作業が必要と考えられる外来生物に係る情報及び評価 (案)」他
<https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/data/sentei/insect10/index.html>
- 環境省外来生物対策室. 2018. クビアカツヤカミキリチラシ
- 北島博. 2018. クビアカツヤカミキリ孵化幼虫の細枝による飼育. 日本森林学会大会発表データベース抄録
- クビアカツヤカミキリコンソーシアム. 2022. クビアカツヤカミキリの防除法. 森林総合研究所.
- notificada com o número C. 2018. que estabelece medidas destinadas a impedir a introdução e a propagação na União de *Aromia bungii* (Faldermann). Jornal Oficial da União Europeia 10.10.2018
- 大阪府環境農林水産部農政室. 2018. クビアカツヤカミキリの生態と防除
レッドデータブック東京 HP. <http://tokyo-rdb.jp/index.php>
レッドデータブックとちぎ HP. <https://www.pref.tochigi.lg.jp/d04/redlist.html>

- 埼玉県環境科学国際センター. 2018. サクラの外来害虫「クビアカツヤカミキリ」被害防止の手順第3版
- 森林総合研究所 河原孝行・吉丸博志・松本麻子・勝木俊雄・加賀谷悦子・長谷川絵里. 2017. サクラがもっと好きになる. 人と森をつなぐ情報誌「林野」. 2017 3 No.120. 林野庁
- 鈴木和之. 2017. 新カミキリムシハンドブック新版第1刷. 文一総合出版
- 栃木県ホームページ. 2018. 特定外来生物クビアカツヤカミキリの発生状況等について
<https://b2b-ch.infomart.co.jp/news/detail.page?IMNEWS1=1142144>
- 栃木県ホームページ. 2019. クビアカツヤカミキリの発見と被害発生について.
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/d04/seibututayousei/kubiakatuyakamikiri.html>
- 中野昭雄. 2018. 外来種クビアカツヤカミキリの徳島県内の被害状況と防除対策について. 日本農薬学会誌 43 (1)
- 安岡拓郎. 2017. クビアカツヤカミキリ *Aromia bungii*(Fidermann)幼虫に対する薬剤の防除効果. 植物防疫所調査研究報告(植防研報) 第53号